

NMBPから「新しいうんどう」へ

「新しいうんどう」セミナー 多職種講習会ー基礎編ー

自立活動の指導として“何をして良いか分からない”人はいませんか。

教科指導をする場合、自信がなく不安であっても何とか行うことができます。それは教科書があり、教える内容が選定されているからです。しかし自立活動には「教科書」がありません。教える内容の選定から行う必要があるために、“何をして良いか分からない”と思うのは当然だと思います。

「新しいうんどう」では、個に応じて異なる内容の学習を行うのではなく、個に応じた等しい内容の学習を行います。これは、これまでの自立活動の発想を根底からくつがえしました。本来、教育とは、「能力に応じて等しく」行われるものです。そして、その内容を『教科書』の中に具現化しました。『教科書』に基づいて行うことで、教育として最低限必要とされるものを教えられるようになっていきます。教えるべき内容は無限にあります。しかし、私たちは、それらを全て学ぶことはできません。「新しいうんどう」では、有限の内容を学ぶことによって、無限の内容を指導することができます。ちょうど、0から9の有限の数字で、無限の数が表現できるのと同じです。「新しいうんどう」では、無限の内容の指導を可能にするために、有限の0から9の学習内容を学びます。

今回は、「新しいうんどう」の中の『基礎のうんどう』を学んでいきます。

呼吸、嚥下、排泄、血行などの生命保持活動（植物性機能）に関する課題をもっている重症の子どもたちに、教育として、何ができるのかと疑問を持っている方はいませんか。「新しいうんどう」では、医療ではなく教育として、教師によるアプローチが可能です。

また、みなさんのなかには、医学的知識がないために自立活動に自信が持てないと感じたり、医師やPT・OTなど医療関係者の方と対等にディスカッションができないと思ったりしている方はいませんか。第2部では、教育に必要と思われる「教育医学」として神経生理学の基礎を学び、医療関係者とも対等な立場で連携し、自信をもって自立活動の指導ができるようにします。

コーヒーを飲みながらジャズでも聞くとつもりで、リラックスした雰囲気の中で学んでいただければと思います。“何をして良いか分からない”人、ぜひ一緒に学んでみませんか。

日時 第1部 12月14日(土) 12:50~16:50・12月15日(日) 9:30~17:30
第2部 12月14日(土) 17:00~18:20 ※第2部のみの受講は不可

○対面受講では、第2部終了後に懇親会(18:20~19:10、参加自由、参加費無料)を開催します。講師と直接対話できる貴重な機会ですので、ぜひ対面にてご参加ください。

会場 対面：横浜あゆみ荘 オンライン：Zoom オンラインはLIVE配信のみ行います。

- 参加費 第1部：対面18,000円；オンライン15,000円，第2部：3,000円（すべて税込）
- 定員 対面20名；オンライン40名 対面では講師から直接触れ方を学べます。

※対面受講の様子がオンラインで配信されます。対面での参加をご希望の方はあらかじめご了承ください。
※研修会を修了した方には、第1部・第2部それぞれ修了証を発行します。研修会終了後、対面の方にはその場で講師より授与いたします。オンラインの方には修了証のPDFデータをメールでご送付いたします。

申込方法

下記のURLまたは右のQRコードより事前登録をお願いします。

<https://forms.gle/8EkstfPS67JcugHf9>

ご登録のメールアドレスに参加受付、お支払い等のご連絡をいたします。研修資料は研修日の2週間前頃にメール送付します。各自印刷、端末に保存等にてご用意ください。



■申込締切 令和6年12月6日

主催：学習会「横濱」・株式会社ジダイ社 問い合わせ：070-3103-2423（担当：佐々木）

■ 第1部 12月14日

- 12:50~13:50 講義① 生命保持機能への教育としての挑戦1
- 14:00~15:00 講義② 生命保持機能への教育としての挑戦2
- 15:10~16:00 講義③ 基本のうんどう (実演を含む説明)
- 16:10~16:50 デモンストレーション

12月15日

実習では「基礎のうんどう」のうち「基本のうんどう」で扱う学習項目以外を学習します

- 9:30~10:50 実習① 手足
1) 1手の学習 (→2遠近の学習) 2) 3足の学習 (→4身体への気づきの学習)
- 11:00~12:20 実習② 体の前側
3) 6胸部の学習 (→7上下の学習) 4) 9前頸部の学習 (→22座位の学習)
5) 21口周辺の学習
- 12:20~13:20 昼休み
- 13:20~14:40 実習③ 手足の付け根と回旋
6) 11肩の学習・12上腕の学習 7) 13大腿部の学習 8) 14腰部の学習
- 14:50~16:10 実習④ 手足と脊柱
9) 15背臥位から腹臥位への学習 10) 16背中の学習
11) 17中心と輪郭の学習 12) 18脊柱から手足への学習・背部の学習
- 16:20~16:50 実習⑤ 抗重力姿勢と回旋
13) 19肘立て位の学習 14) 20腹臥位から背臥位への学習
- 17:00~17:30 保護者から/修了式

■ 第2部 12月14日 17:00~18:20
教育医学講座 神経生理学の基礎3—汎在性静的反応(緊張性頸反射)— (60分)
実践報告/質疑応答 (20分) この後に懇親会を行います

○参加者の感想 (一部)

- ・西郷先生のお話を聞きながら、「固くなっているところをゆるめてあげなければ」という考えにとらわれていた自分に気がつき、これまでの子どもへの向き合い方を考え直す機会とすることができました。2学期から「基本のうんどう」を取り入れながら、①受け入れる②導く③共感する④待つ の4つをいろいろな場面で大切にしていきたいと思います。
- ・昨年度から担任している子は、新しいうんどうを始めてから体の動きが少しずつ大きくなったり、表情がさらに豊かになったりと、変化がありました。本人は、周りの先生からも「できることがすごく増えたね」と褒められて、とても自信をつけているようです。「子どもの力を引き出す」ことを意識して、これからも実践していきたいと思います。
- ・ストレッチの話題では、これまで良かれと思って行っていたことの中に、何の根拠も持たずに、PTリハの形を真似ただけの教育とは言えない内容だったと気付かされ、恥ずかしくなりました。正しく理解した根拠のある、教員だからできる関わりをしていきたいと思っています。

○「新しいうんどう」セミナーの様子 上:対面;下:オンライン (Zoom)

【講義】



直接講義を受けることができます

【デモンストレーション】

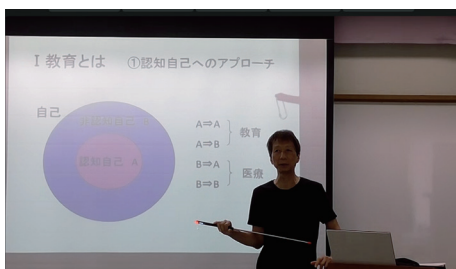


目と耳で実践を体感します

【実習】



ペアになり触れられる体験をします



講師の表情や発言を共有して臨場感を高めています



3台のカメラを使って重点的に配信します



全体、部分の映像を適宜選択して配信します